

2017年

9
月号

組合会報

〈発行所〉

埼玉県鍍金工業組合

〒331-0811

さいたま市北区吉野町2-222-7

TEL 048(666)2184

FAX 048(652)7631

〈発行人・理事長〉

黒澤 久

〈編集人・総務委員長〉

島田 幸昌

—今月号の主な内容—

『組合運営二期目の新たな思い』出野哲也専務理事	…2	『女性がいきいきと活躍できる職場づくり』	
第52回通常総会開催	…3	伊藤麻美副理事長	…8
全鍍連 平成29年度通常総会開催	…6	組合の火災共済・自動車共済	…9
埼鍍会 定期総会開催	…7		



159号



『組合運営二期目の新たな思い』

専務理事 出野 哲也



間組合を運営していく中で、見えてきた課題もいくつかありました。毎年行っている各事業の在り方、あるいは支部の在り方など、組合の基本体制は、十年あるいは二十年以上変わつておらず、変わらなければならぬ点が多くあると認識しております。今期は、三役および各委員長はすべて留任しております。運営に熟知している体制の中で、その課題を少しでも良い方向にしていきたいと思っております。

5月16日総会に於いて、黒澤理事長二期目のもと新執行部をスタートさせていただきました。一期目は新三役、新委員長が多い体制ではありましたが、主幹となつたブロック会議をはじめ各事業を例年通り行い、滞りなく組合運営をすることが出来たと思つております。その反面、二年

ところです。この会報が配られている時には、式典・祝賀会は終わつていると思われます。が、出席する皆様にとつて印象に残る良い会になつていれば幸いります。

50周年記念事業の準備で、50年を振り返り、過去の資料などを拝見していますが、この組合を発足そして維持発展してくれた諸先輩方、並びに支えてくださった関係機関・賛助会員の皆様があつて、この組合があると感じているところです。経済問題あるいは環境問題など業界をとりまく環境がめまぐるしく変化する中で、その時その時の課題を

支えてくれた皆様には、ただ感謝するばかりであります。今期、組合の課題を少しでも良い方向に解決していくこととしておりますが、その中でいくつかの事業など、変えていく面が出てくるかと思います。この取り組みが、過去の先輩方が行つてきたことと同様に、後の後輩たちにとつて良い方向のものになれば良いと思っております。

今年度、新たなスタートとなりました。理事長を補佐し、少しでも組合発展の力になれるよう努めてまいります。皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

第52回 通常総会開催される

し黙祷を捧げた後、伊藤麻美副理事長より開会の辞を頂いた。

次に主催者挨拶を代表して黒澤久理事長より次の様に挨拶があつた。



「埼玉県鍍金工業組合第52回通常総会にお忙しい中お集まり頂き誠にありがとうございます。私も2年前に理事長を仰せつかい、何事もなく本日を迎える事が出来たのも、皆様のご理解とご協力をいただいたことに、改めて感謝と御礼を申し上げます。

昨年で51周年を迎えた52周年目となるのですが、若干遅れてではあります。が、本年度9月7日(木)にここ、パレスホテル大宮にて50周年記念式典を開催いたします。

来賓をはじめ組合員・賛助会員多数出席のなか、島田総務委員長が司会を努めた。初めに、組合発展に多大な尽力を賜りました物故者2名(新田興業株 井上宣雄様、(有)生田目鍍金 生田目克己様)に対し黙祷を捧げた後、伊藤麻美副理事長より開会の辞を頂いた。

次に主催者挨拶を代表して黒澤久理事長より次の様に挨拶があつた。

『埼玉県鍍金工業組合第52回通常総会にお忙しい中お集まり頂き誠にありがとうございます。私も2年前に理事長を仰せつかい、何事もなく本日を迎える事が出来たのも、皆様のご理解とご協力をいただいたことに、改めて感謝と御礼を申し上げます。

昨年で51周年を迎えた52周年目となるのですが、若干遅れてではあります。が、本年度9月7日(木)にここ、パレスホテル大宮にて50周年記念式典を開催いたします。

来賓をはじめ組合員・賛助会員多数出席のなか、島田総務委員長が司会を努めた。初めに、組合発展に多大な尽力を賜りました物故者2名(新田興業株 井上宣雄様、(有)生田目鍍金 生田目克己様)に対し黙祷を捧げた後、伊藤麻美副理事長より開会の辞を頂いた。

次に主催者挨拶を代表して黒澤久理事長より次の様に挨拶があつた。

して挨拶として返させて頂きます。』と述べた。

続いて、議案審議に入り議長に柿沼義男氏・書記に緑川宏氏が選任され議事に入った。はじめ

に、書記の緑川宏より出席状況について本総会が成立要件を満たしていると報告があつた。また、本

日の議事録署名として吉野正洋氏、矢澤一久氏が指名された。

第1号議案、平成28年度事業経過報告・財産目録・貸借対照表・損益計算書及び余剰金処理(案)を出野哲也専務理事並びに各委員長が報告。

第2号議案、監査報告を饗場功治監事より報告があり、第1号・2号議案を一括審議、満場一致で承認された。

第3号議案、平成29年度事業計画(案)並びに收支予算(案)、承認の件。

第4号議案、借入金の最高限度額決定の件、を出野哲也専務理事並びに各委員長が説明、満場一致で承認された。



第5号議案、任期満了に伴う役員改選の件では、出席者議決権数の2/3の賛同により、推薦会議による選出方法に決まり、選考委員会を代表して熊木孝之氏より次期理事推薦者24名が発表され、満場一致で承認された。

平成29年9月20日

新理事の承認を頂いた事により

代表理事及び担当理事の選任を決

めるため総会を一時中断し別室に

て第1回理事会が開催された。

第1回理事会が終了し、総会を

再開、新理事の中から選任によ

り代表理事に黒澤 久氏に決まつ

た事を出野 哲也理事より報告が

あつた。

統いて、三役理事・常任理事の発

表を黒澤 久理事長より以下の通

りに報告があつた。

顧問理事 仁科 俊夫氏
直前理事長 小林 満氏
理 事 緑川 宏氏 高橋 利行氏
上田 和廣氏 石田 治緒氏
熊木 孝之氏 小林 勝氏
岡田 祥一氏 安原 義政氏
島村 学氏 小柴 稔氏
斎藤 聰氏 高島 進氏
監 事 石下 一明氏
饗場 功治氏

新規加入企業(組合員)
第4支部 (有)斎藤パーカー工業
第7支部 (有)高橋研磨工業
脱退企業(組合員)
ユケン工業株北関東営業所
新規加入企業(賛助会員)
新規加入企業(賛助会員)
ユケン工業株北関東営業所

全ての議案審議も滞りなく終了
した後、閉会の辞を吉田 幸司副
理事より挨拶を頂き総会の幕を閉
じた。

この後、小休憩後、同会場隣の
ローズルームにて懇親会を開催し、
総務委員の岡田 祥一氏の司会で始
まり、主催者挨拶を代表して黒澤

久理事長より次の様に挨拶があつ
た『本日の総会に辺りお忙しい中、
沢山のご来賓の皆様に御参加いた
だき誠にありがとうございます。さて、先程、別室にて第52回通常総
会が滞り無く終了し、本年度は役員
改選の年でもあります。それから、厚生

労働省からブラック企業を新聞や
インターネット等で公表されてお
り、国内で334社の企業が載つ
ております。

参考までに一度閲覧して頂けれ

統投をお願いされ2期目をスター

トする運びになりました。何はどう

もあれ、関係各位ならびに会員の皆

様、更なるご指導ご鞭撻を宜しくお

願い申し上げます。

さて、政府の推進で、働き方改革

という事で、ブラック企業の問題

等で労働者の雇用改善を求められ

ておりますが、非正規・正規社員同

一労働・同一賃金を推進しており、

私共でも以前、契約社員を起用し

ておりましたが、クレームや至急

対応などで残業をお願いしても、

契約条件に無いため対応してもら

えず正規社員がリカバリー対応す

る状況となりました。会社に対す

る責任感が正規・非正規社員とで

は全然レベルが違つており、果し

て同一で良いのだろうかと疑問に

思つております。それから、厚生

労働省からブラック企業を新聞や

インターネット等で公表されてお

り、国内で334社の企業が載つ

三役理事
副理事長 伊藤 麻美氏
専務理事 吉田 幸司氏
常任理事 出野 哲也氏
総務委員長 島田 幸昌氏
副委員長 田中 知雄氏
環境委員長 渡邊 順一氏
副委員長 吉野 正洋氏
技術委員長 新谷 祐司氏
副委員長 矢澤 一久氏

と発表があり、第5号議案、任期満了に伴う役員改選の件は満場一致にて承認された。

第6号議案、その他では、報告事項として出野 哲也 専務理事より、組合員及び賛助会員の加入脱退の報告がありました。

28年度加入脱退は3社の新規加入と脱退企業は2社となり、正組合員77社、賛助会員28社、計95社となつた。



どと言われておりますが、我々中小企業の3K4Kに入る企業は、月末の最終金曜日の一番忙しい日にこの制度を対応するのは難しいと社員に言つており、仕事がある時が一番良い時だと言つております。

確かに、失業率は3%割つて就職率も上がつてゐるため、社会経験の浅い若者も多く石の上にも3年という言葉を知らないのかと思うくらいチヨツとした事や5月病で辞めてしまい、今後は、雇用環境はとても大変な時代になつたものだと思つております。

確かに、労働時間の短縮は良いと思いますが、ダラダラ残業はもつてのほかなのですが、既存どおりの作業をしていても対応できないとしたら、定時で対応するため人員を増やすなければならない状況になり大変な課題が多くなると思われます。

また、プレミアムフライデーな

視察検査が行われました。1人の

方は労働基準局司法検察官で、問題があつた場合は即刻創業停止をする権力を持つ方でした。

そこで、いくつか注意された事をお話をいたします。

一つ目は、残業が40時間を超える社員が数名いたため、40時間以内に改善しなさいと言われた事が一つ、二つ目は、残業代は交通費と家族費を除いた物を基本として計算しなさいとご指摘があり、半年間さかのぼつて不足分を支給いたしました。

先日、インターネットで大手企業の年収が掲載されていて、驚いたのが20代の社員の年間平均収入が600万円、30代が1000万円と載つておりました。

下手をしたら、我々社長クラス以上のお給料をもらつていて、大手企業は大変良い環境なのだと思います。

本日は限られた時間ではあります。

私事ではありますが、昨年、労働基準監督署の方が2名来られて、

言葉とさせて頂きます。

続いて、来賓祝辞を埼玉県知事代理 産業労働部副部長 石川英寛様よりご挨拶を頂いた。次に、

衆議院議員 武正公一様・参議院議員 西田 実仁様よりご挨拶を頂いた。続いて、川口市長 奥ノ木信夫様よりお祝いのメッセージを市長代理として、環境部次長兼環境保全課長 笹川 武様より代読で

しました。

その後、出野哲也専務理事より来賓のご紹介をさせて頂いた後、祝電を披露させて頂きました。

統いて、東京都鍍金工業組合理事長 神谷 博行様のご発声で乾杯、祝宴に入り終始和やかな雰囲気の中、中締めの挨拶を顧問理事の仁科 俊夫氏よりご挨拶を頂き、第52回埼玉県鍍金工業組合 通常総会懇親会を終了した。

平成29年度全鍍連 通常総会開催される

頂いたが、今年に入り全国めつき技術コンクールの部門を2部門新設でき大変期待している。本日の総会を以って役員の改選となるが、今後次期執行部の皆様方を中心[newline]に新しいコンクールを盛り上げ頂き、是非また多くの方々から新設部門を中心に参加を頂きたいと願っている。

とご挨拶がありました。

議案の審議については、すべて原案の通り承認されました。

今年度は、任期満了に伴う役員改選で、新会長に大阪の森脇隆氏が、選考され決定しました。

尚、当組合より、黒澤理事長が常任理事に決まりました。

森脇新会長の御挨拶

「この後、懇親会・3次会として、

大変ご苦労なされた、栗原前会長

の慰労も含め、インター・コンチネ

タル東京ベイ6階にて歓送迎会

を、埼鍍会・東京・神奈川等の青年

館にて開催され、栗原会長から、「先月発表された春の叙勲・褒章では全鍍連より4名の方が受章され、心からお祝いを申し上げたい。これまで4年間会長を務めさせて

平成29年5月29日に機械振興会



部主体で、サプライズ的に行いました。

前会長はじめ皆さん喜んでいました。

埼鍛会定期総会開催される



解研磨工業所 石田氏より定足数
が問題ないことが報告された後、
(有)吉田商店 吉田氏より「平成28

年度の事業報告」、続いて、(株)ふた
ば工業 矢澤氏より「平成28年度
収支決算報告」会計監査報告は監

査役を代表して、(株)精硬クローム
工業 田中氏が行い、意見、異議も
なく、本件は無事承認されました。

次に饗場会長より本年度の計画
案へと議事が移り、(有)吉田商店
吉田氏より事業計画案が発表さ
れ、続いて(株)ふたば工業 矢澤氏
より本年度の予算案の上程があ
り、各議はすべて満場一致で可決
されました。

小林副会長による「閉会の辞」で
定期総会は無事に終了し、同宴會
場にて、懇親会が開催されました。
お忙しい中、ご来賓として、埼玉県
鍛金工業組合から黒澤理事長、会
友会員である仁科顧問理事にも
いただきました。続いて(有)石田電
機の会員として

御参加いただき、盛大な懇親会と
なりました。

まず、饗場会長より

「自強不息の時候、心地光光明明な
り」という本年度の埼鍛会の年間
テーマについてご挨拶をいただき、
「埼鍛会」という名称が全国の鍛金
業界の方々に知れ渡る存在となっ
てきて、良い意味でも悪い意味で
も日々注目されていること、社会

人として、会社の代表者としての
立ち振る舞いを青年部である埼鍛
会で学ぶことが最大の目的である
ことを改めて認識し、活動を通じ
て各自の可能性を高めることができ
ます。

今後とも宜しくお願ひいたしま
す。

以上7名が紹介されました。

日本電鍛工業株 原一幸氏
高松電鍛工業株 新智之氏
日硬クローム工業株 佐々木豊氏
小金商事株 窪田幸司氏
ケミテック株 松島昭仁氏
(株)中央製作所 菅野秀之氏
関東金誠株 井上卓也氏

埼玉県鍛金工業組合青年部「埼
鍛会」は2017年6月10日(土)
さいたま市大宮区の「料亭旅館新
道山家」にて、第48回定期総会を開
催しました。

司会進行 日本ミクロ工業株

山本氏、議長 (株)大倉 岡田氏に
より、議事進行がなされ、(株)甲斐野
テックス 甲斐野氏の「開会の辞」
により、定期総会が開催、まずは二
期目となる饗場会長よりご挨拶を
いただきました。続いて(有)石田電

機の会員として、仁科顧問理事にも
ご挨拶をしてくださいました。

小林副会長による「閉会の辞」で
定期総会は無事に終了し、同宴會
場にて、懇親会が開催されました。
お忙しい中、ご来賓として、埼玉県
鍛金工業組合から黒澤理事長、会
友会員である仁科顧問理事にも
ご挨拶をしてくださいました。



平成29年9月20日



19時より開催された懇親会も瞬く間に終わりに近づき、締めくくりは参加者全員で集合写真を撮り懇親会は閉会となりました。

埼鍛会は饗場会長を中心に参加会員全員が成長できるよう今後も有意義な活動を開拓していく所存ですので、何卒応援宜しくお願ひいたします。



『女性がいきいきと活躍できる職場つくり』～ウーマノミクスプロジェクト～

副理事長 伊藤 麻美

の職場というイメージが未だ根強いようですが、これからは積極的に女性のパワーを活用し新たな発想を取り組んでいかなければ発展は難しくなってきます。その

為、職場の環境を整え、社内のルールも明確化するなどやるべきことがあります。

埼玉版ウーマノミクス WEB
サイト

<http://saitama-womenomics.info/>

ウーマノミクスをご存じですか？

Women(女性) + Economics(経済)
＝ Womenomics

女性が活躍しやすい社会、働き手

として、消費者としても女性をターゲットにすることによって経済活性化する。と言う意味でつくられた造語です。

働き手の減少により、良い人材の確保が難しい時代に入ってきた。ものづくりの現場というと男性

経営者も社員も全員が女性といふ表面処理企業の誕生もそう遠くないかもしれませんね。

埼玉版ウーマノミクスについて



埼玉県鍍金工業組合の火災共済・自動車共済



○○鍍金株式会社の場合
(ご契約いただいたケース①)

	建物	建物内設備什器
保険金額	2,000万円	1,300万円

補償の内容	A 社		埼玉県火災共済協同組合	
	建物	建物内設備什器	建物	建物内設備什器
火災、落雷、破裂・爆発	○		○	
風災、雹災、雪災	○		○	
給排水設備事故の水濡れ等	○		○	
騒擾、労働争議	○		○	
車両・航空機の衝突等	○		○	
建物の外部からの物体の衝突等	×		○	
盗難	×		○	
水災	×		○	

((○: 補償されます。 ×: 補償されません。))

工場物件の場合は 上記が補償対象となり、

埼玉県火災共済協同組合の総合火災共済は右記の補償内容と掛金です。



○○鍍金株式会社の場合... (ご契約いただいたケース②)

①キャンター15 12等級 補償内容を同条件で試算した場合

補償内容	保険金額
対人	無制限
対物	無制限
人身傷害	3000万円
搭乗者	1000万円
(入院日額)	15,000円
(通院日額)	10,000円

A 社	自動車共済MAP
68,910円	48,120円

埼玉県火災共済協同組合

25,500円

払込方法 年一括掛金
(こちらは一例です)

安い掛金と有利な支払いでの組合員のみなさまをバックアップ。



埼玉県火災共済協同組合

火災共済

○総合火災共済

建物をはじめ機械・什器備品等の火災・落雷、風・雹・雪災による損害に加えて、盗難や水害、車両の飛び込み等、幅広い補償が受けられます。

自動車共済

○自動車総合共済『MAP』

節約型のお得な共済料に加えて「事故有等級」制度を導入していませんので、大きな経費削減に! 24時間事故受付・ロードサービス・速くて親切な事故処理などまかせて安心!

埼玉県火災共済協同組合

TEL: 048-641-3393 FAX: 048-645-6984

〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 大宮ソニックビル7階 (担当 大石)

創立50周年記念式典



平成29年9月7日(木)埼玉県鍍金工業組合はパレスホテル大宮ローズの間で創立50周年記念式典並びに祝賀会を大変多くの皆様にご参加いただき盛大に開催することができました。

この祝賀会での模様は来年1月賀詞交歎会にDVDとしてまとめた物を配布予定です。

また、50周年記念式典を支えて頂きました組合員の皆様、大変お疲れ様でした。

編集後記

印刷 保証企画工芸株式会社 TEL 03(3875)1641 東京都台東区竜泉1-4-3 FAX 03(3875)1642
